

授業科目

社会福祉基礎ゼミ

担当教員名 河野 聖夫	対象学年	2	対象学科	社会
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

社会福祉に関するテーマを個人または、グループごとに選択し、テーマに沿った調査研究を行なう基本的な方法を修得する。研究を通じて、社会福祉の動向や課題に高い関心をもち、専門的な知識にもとづく思考力・判断力を養う。また、グループごとに研究成果を報告し、討論を行なうことで、全体としての共有化をはかる。

授業の目的

社会福祉基礎ゼミは、3・4年次に開講する社会福祉専門ゼミへの「橋渡しの位置づけ」であり、テーマに沿った調査研究を行う基本的な方法を取得することを目的としている。

学習目標

1. 選択したテーマに関する文献・資料・情報を検索・収集することにより、社会福祉の動向や課題について調べる。
2. 選んだテーマから、社会福祉学と基礎・関連諸科学との関連について考察する。
3. 選んだテーマから、社会福祉学と保健・医療などの関連について考察する。
4. 選んだテーマから、人権尊重や人間理解の在り方について考察する。
5. 学習したテーマをレポート等にまとめ、口頭で報告する。
6. 討論に参加し、共同思考する。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション	ゼミ生相互紹介	河野 聖夫、横山、寺田、渡邊（恵）、山口、宮原、片山、仁多見
2	各ゼミの運営計画を立案	役割分担	河野 聖夫、横山、寺田、渡邊（恵）、山口、宮原、片山、仁多見
3	各ゼミの運営計画に基づく活動	各ゼミに基づく実施	河野 聖夫、横山、寺田、渡邊（恵）、山口、宮原、片山、仁多見
4	各ゼミの運営計画に基づく活動	各ゼミに基づく実施	河野 聖夫、横山、寺田、渡邊（恵）、山口、宮原、片山、仁多見
5	社会福祉専門職としての視点について	講師（教員や社会福祉専門職等）との交流を通じた考察 *複数ゼミによる合同開催	河野 聖夫、横山、寺田、渡邊（恵）、山口、宮原、片山、仁多見
6	各ゼミの運営計画に基づく活動	各ゼミに基づく実施	河野 聖夫、横山、寺田、渡邊（恵）、山口、宮原、片山、仁多見
7	各ゼミの運営計画に基づく活動	各ゼミに基づく実施	河野 聖夫、横山、寺田、渡邊（恵）、山口、宮原、片山、仁多見
8	各ゼミの運営計画に基づく活動	各ゼミに基づく実施	河野 聖夫、横山、寺田、渡邊（恵）、山口、宮原、片山、仁多見
9	各ゼミの運営計画に基づく活動	各ゼミに基づく実施	河野 聖夫、横山、寺田、渡邊（恵）、山口、宮原、片山、仁多見
10	社会福祉専門職としての視点について	講師（教員や社会福祉専門職等）との交流を通じた考察 *複数ゼミによる合同開催	河野 聖夫、横山、寺田、渡邊（恵）、山口、宮原、片山、仁多見
11	各ゼミの運営計画に基づく活動	各ゼミに基づく実施	河野 聖夫、横山、寺田、渡邊（恵）、山口、宮原、片山、仁多見
12	各ゼミの運営計画に基づく活動	各ゼミに基づく実施	河野 聖夫、横山、寺田、渡邊（恵）、山口、宮原、片山、仁多見
13	成果の共有	ゼミ論文作成・発表など	河野 聖夫、横山、寺田、渡邊（恵）、山口、宮原、片山、仁多見

14	活動のまとめ	ゼミ論文作成・発表など	河野 聖夫、横山、寺田、渡邊（恵）、山口、宮原、片山、仁多見
15	活動内容の横断的な共有	意見交換、発表など（全体授業）	河野 聖夫、横山、寺田、渡邊（恵）、山口、宮原、片山、仁多見

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	使用しない					
参考書	ゼミ担当教員が随時紹介					
その他の資料	各ゼミごとに適宜活用					

評価方法

- 1.参加状況（発言の積極性・役割の分担遂行など）
- 2.課題成果（論文、レポート、プレゼンテーションなど）

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

河野；火曜日
グループ担当教員に確認すること